

# 事業報告書

【2022年度】

自 2022年4月 1日  
至 2023年3月31日

一般社団法人 愛知医科大学同窓会

# 2022年度 事業報告

2023年5月27日(土)

## 【はじめに】

昨年2月24日にロシアが隣国ウクライナへ軍事侵攻を開始。また、国内では、7月8日に安倍元首相が銃弾に倒れる等、思いもかけない痛ましいニュースが続くなか、先日ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)に於いて、日本が劇的な優勝を成し遂げたことは記憶に新しいものと存じます。決勝で米大リーグのスター選手をそろえた米国に競り勝った要因は、個人のカとチームのカ、この2つが合わさったからこそ、これだけの偉業を成し遂げたものと思います。

当同総会も一致団結(ワンチーム)して、今後ますます社会・医療に寄与、貢献出来ればと考えます。2022年度もコロナ禍により全国支部長会の中止、各支部会、クラス会の自粛等思うように事業を進めることはできませんでしたが、こうした中であってもZoomの積極活用により、理事・監事会及び定時社員総会を開催することができました。

また、2022年度は、長年に亘りご尽力いただいた事務長が定年退職され、新事務長に交代、加えて新たに顧問弁護士、社労士を迎え入れ、新体制での船出となりました。こうした中、理事長が策定した財政基盤とそれに合致した組織運営基盤の確立・充実をはじめとした8本の大きな柱により、着実に成果をあげてきました。

創立50周年記念事業募金として、同窓会からは当初の計画通り25百万円を寄附させていただきました。一方、卒業生個人からは予想を上回る36百万円弱の寄附が集まりました。

本会が永続的に発展するためには、安定した財政基盤の構築を図っていくことが必要との考えに基づき、会費未納の会員に対しては、定期的且つ継続的に会費納入の依頼を行い、成果として5百万円弱の納入がありました。今後も会員ニーズの把握に努めるとともに、会費納入に繋がる魅力ある事業運営並びに会員相互の“絆”の強化に係る諸施策を企画、立案し、会員の帰属意識を持続可能とする取組みを行っていきます。

本会の諸事業は、これまで事業改善とその管理・財政基盤の整備等、本会組織を取り巻く社会環境や時代に即応する会員ニーズの変化等に留意しつつ、段階的に行ってまいりました。また、「同窓会」は、母校である「愛知医科大学」と同窓生である「会員個々」の3者が協調・協働し相互支援のもと、共に発展を続けなければなりません。

もとより、各年度事業計画は、本会の目指すべきビジョン達成に向けた中・長期、短期計画における単年度実行計画であります。同窓会のビジョン及び中・長期事業の策定と位置づけ、総合・包括的な事業の見直しを行いました。

引き続き、会員皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 【事業報告】

### 1 運営委員会事業

- (1) 同窓会事業活動の積極的かつ円滑な推進のために、組織活動を継続した。
- (2) 収入・支出について、財務担当理事と協議し、是正点を検討し、特に会費未納者に積極的に働きかけた。
- (3) 会員情報の在り方について、個人情報保護と会員ニーズの視点から基本方針を決定した。
- (4) 大学との共同で会員情報のデータベース化を図り、会員情報の一元化と業務効率の合理化を図った。
- (5) 地域医療に関する大学の教育・実習へ協力支援した。
- (6) 在学生を応援し、同窓会事業への参加を図った。
- (7) 同窓生互助会制度の推進に努めた。
- (8) 会員登録の変更・訂正を積極的に働きかけた。
- (9) 会員のメールアドレスの推進に努めた(4月末現在1,245件取得)。
- (10) 創立50周年記念事業募金に同窓会(愛橋会)から寄付した。

## 2 広報委員会事業

- (1) 愛橋会会報を、9月（年1回）発行した。  
（又「愛橋会会報は、ホームページの活用及び掲載内容（ポジティブかつメッセージ性の強化）の検討を行った。」）
- (2) 同窓会ホームページの充実（迅速性及び利活用）と維持更新を図った。
- (3) 他の委員会と協働し、同窓会と各委員会事業への会員参加をPRした。
- (4) 同窓会の標章（シンボルマーク）について、登録出願した。

## 3 学術・教育委員会事業

- (1) 愛橋学術賞（褒賞制度）について、愛橋会会報やホームページからの案内、大学医局長・講座長・各同窓会支部長宛及び勤務医宛に広く周知した。
- (2) 愛橋学術賞受賞者（候補者）を決定し、表彰を行い、合わせて受賞者の発表の場をホームページ上で行った。また、学会主催助成を行った。

## 4 学生・支部会支援委員会事業

- (1) 表彰に値する学生を発掘し、学生表彰を行い同窓生に周知し、合わせて同窓会活動の理解を深めるとともに、また同窓生としての帰属意識を高めた。
- (2) 入学・卒業において記念品の贈呈を行うとともに、卒業式において成績優秀者に同窓会長賞・奨励賞を贈呈した。
- (3) 4年次生の実習にともなう長白衣を贈呈した。
- (4) 同窓会活動が学生会員に見える形として実感してもらう活動の一環として、引き続きコーヒーサービスを実施した。
- (5) 医大祭に対する企画、感染対策等について大学祭実行委員からヒヤリングを行うとともに、同窓生としての帰属意識を高めた。
- (6) 医大祭への支援活動として、助成金を交付するとともに、愛橋会のネーム入りハンドタオルを無償配布した。

## 5 ダイバーシティ推進委員会事業

- (1) 2017年1月に開設した同窓会男女共同参画委員会相談窓口を引き続き充実を図った。
- (2) 今年4月1日より日本女医会愛知県支部が愛知女性医師の会に名称変更となった。また、毎年実施している若手女性医師学術奨励賞の案内を愛県内の全病院長宛てに発送するとともに、周辺的女性医師の方に周知を図ったこともあり、本学の卒業生からも1人応募があった。

## 6 周年事業準備委員会関連事業

- (1) 記念事業積立金は、創立50周年記念事業募金に寄付したため、今年度は見送ることとした。

## 7 支部会及びクラス会振興事業

- (1) 名古屋市内合同支部会はコロナ禍で中止とした。
- (2) 各支部会及びクラス会はコロナ禍で中止とした。

## 8 大学関連事業

- (1) 学校法人愛知医科大学理事会・評議員会に出席し、法人側との意見交換ならびに協議を行った。
- (2) 創立50周年記念事業募金に際して、趣意書を作成し、支援の共感を図った。

## 9 学内機関関係事業

- (1) コロナ禍で中止とした。

## 10 他機関同窓会関係事業

- (1) 私立医科大学同窓会連絡会「全国会」、「西部会」はコロナ禍で中止となった。
- (2) 愛知県私立大学同窓会連合会副会長校として参加・運営し、県内の大学各同窓会との意見交換を行い「愛橋会」の事業推進に反映させた。
- (3) 同県内の藤田医科大学医学部同窓会「藤医会」との協議及び懇親会はコロナ禍で中止とした。

## 11 会議関係

- (1) 2022 年度理事・監事会関係

- ① 第 1 回理事・監事会 2022 年 4 月 23 日（土） Zoom 形式

### 主な議題

- ・ 定時社員総会開催の件
- ・ 2021 年度事業報告の件
- ・ 2021 年度決算の件
- ・ 学会助成の件

- ② 第 2 回理事・監事会 2022 年 7 月 30 日（土） Zoom 形式

### 主な議題

- ・ 同窓会報に広告を載せる件
- ・ 定期預金分散化の件
- ・ パート職員雇用契約の件
- ・ 海外留学助成について

- ③ 第 3 回理事・監事会 2022 年 12 月 10 日（土） Zoom 形式

### 主な議題

- ・ 代議員選挙及び役員選挙の件
- ・ ネーミングライツの件
- ・ 令和 5 年度定時社員総会の件
- ・ 2022 年度上半期決算について

- ④ 第 4 回理事・監事会 2023 年 2 月 18 日（土） Zoom 形式

### 主な議題

- ・ 学術賞選定の件
- ・ パート職員雇用契約の件
- ・ 周年事業積立金の件
- ・ 定時社員総会について

# 決 算 報 告 書

【 2022年度 】

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

一般社団法人 愛知医科大学同窓会 (愛橘会)

## 貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	9,976	568	9,408
預金	86,051,937	75,253,227	10,798,710
流動資産合計	86,061,913	75,253,795	10,808,118
2. 固定資産			
(1)その他固定資産			
記念事業積立基金	53,000,000	78,000,000	△ 25,000,000
その他固定資産計	53,000,000	78,000,000	△ 25,000,000
固定資産合計	53,000,000	78,000,000	△ 25,000,000
資産合計	139,061,913	153,253,795	△ 14,191,882
II. 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	46,055	88,350	△ 42,295
流動負債合計	46,055	88,350	△ 42,295
負債合計	46,055	88,350	△ 42,295
III. 正味財産の部			
1.一般正味財産	139,015,858	153,165,445	△ 14,149,587
正味財産合計	139,015,858	153,165,445	△ 14,149,587
負債及び正味財産合計	139,061,913	153,253,795	△ 14,191,882

# 正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
受取会費	22,714,000	26,490,000	△ 3,776,000
② 寄附金収益			
寄付金		803,824	△ 803,824
③ 雑収益			
受取利息他	62,017	128,513	△ 66,496
経常収益計	22,776,017	27,422,337	△ 4,646,320
(2) 経常費用			
① 事業費			
助成金	2,813,501	2,228,188	585,313
会議費	110,712	110,495	217
旅費	62,847	30,070	32,777
通信費	1,377,288	862,396	514,892
印刷費	935,378	961,552	△ 26,174
渉外費	702,715	614,067	88,648
事業費計	6,002,441	4,806,768	1,195,673
② 管理費			
人件費	2,679,692	4,340,703	△ 1,661,011
退職金	500,000		500,000
報酬・委託料	1,279,135	380,864	898,271
消耗品費	401,375	314,132	87,243
賃借料	397,710	382,219	15,491
修繕費	53,900	53,900	0
租税公課	71,600	71,000	600
保険料	15,350	55,260	△ 39,910
諸会費	42,400	42,400	0
雑費	482,001	507,034	△ 25,033
管理費計	5,923,163	6,147,512	△ 224,349
経常費用計	11,925,604	10,954,280	971,324
当期経常増減額	10,850,413	16,468,057	△ 5,617,644
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
創立50周年記念事業寄附金	25,000,000	0	25,000,000
当期経常外増減額	△ 25,000,000	0	△ 25,000,000
当期一般正味財産増減額	△ 14,149,587	16,468,057	△ 30,617,644
一般正味財産期首残高	153,165,445	136,697,388	16,468,057
一般正味財産期末残高	139,015,858	153,165,445	△ 14,149,587
II. 正味財産期末残高	139,015,858	153,165,445	△ 14,149,587

# 財産目録

2023年3月31日現在

(単位:円)

科 目	場所等	物量	使用目的等	金額
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金・預金				86,061,913
現金				9,976
普通預金	瀬戸信用金庫 本店営業部 本会計(0825995)			4,987,530
	瀬戸信用金庫 本店営業部 会費口(0826844)			72,864
	瀬戸信用金庫 本店営業部 寄付金(0826836)			0
	瀬戸信用金庫 本店営業部 広告協賛金(0826852)			0
	あいち尾東農協 長久手支店(0295392)			228
	岡崎信用金庫 平針支店 (0035141)			211,079
	三菱UFJ銀行 藤ヶ丘支店 (0326137)			1,949
	ゆうちょ銀行 愛知医大病院内 総合口座12130-68897621			45,871
	ゆうちょ銀行 愛知医大病院内 総合口座12130-34381771			0
	ゆうちょ銀行 愛知医大病院内 会費振替口座			723,160
定期預金	ゆうちょ銀行			0
	瀬戸信用金庫 本店営業部 (0364440)			0
	三菱UFJ銀行 藤ヶ丘支店 (0092450)			0
	岡崎信用金庫 平針支店 (0070731)			0
	あいち尾東農協 長久手支店 (76094871)			80,009,256
流動資産合計				86,061,913
2. 固定資産				
(1) その他固定資産				
記念事業積立基金	岡崎信用金庫 平針支店 (0070731)			53,000,000
その他の固定資産合計				53,000,000
固定資産合計				53,000,000
資産合計				139,061,913
II 負債の部				
1. 流動負債				
預り金	源泉所得税・雇用保険料			46,055
流動負債合計				46,055
負債合計				46,055
正味財産				139,015,858

## 監査報告書

一般社団法人 愛知医科大学同窓会

理事長 福澤 嘉孝 殿

監事 加藤真司 は、一般社団法人愛知医科大学同窓会定款第33条の規定に基づき、2022年度(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)、事業報告及びこれらの附属明細書の監査を行った結果、いずれも適法かつ正確に処理されていることを認めます。

2023年4月11日

一般社団法人 愛知医科大学同窓会

監事

加藤真司 